

# Notice board

## ■学会活動報告及び会告の原稿提出期限について (お知らせ)

学会活動報告及び会告について、学会誌に掲載をご希望の場合、各号発行日の前月末までに原稿をご提出下さいますようお願い申し上げます。

巻号	発行日	原稿提出期限
Vol. 61 No. 2	2024年3月25日	2024年2月29日
Vol. 61 No. 3	2024年5月25日	2024年4月30日

提出先 : post@landslide-soc.org

## 発刊予定と投稿原稿の募集

予定巻号	発刊予定年月	特集内容（予定）	投稿申込締切期日	原稿締切期日	募集要領掲載巻号
61(1)	2024年1月	—	—	—	—
61(2)	2024年3月	すべり面に作用する地下水頭変化の捉え方に関する課題	2023年4月15日	2023年7月31日	60(1)
61(3)	2024年5月	—	—	—	—
61(4)	2024年7月	日本地すべり学会に求められる社会貢献	2023年8月31日	2023年11月30日	60(3)
61(5)	2024年9月	—	—	—	—
61(6)	2024年11月	九州・沖縄地域の地すべり、崩壊に関する調査、研究、対策と防災	2023年12月15日	2024年4月15日	60(5)
62(1)	2025年1月	—	—	—	—
62(2)	2025年3月	地すべり対策工事および関連施設の整備	2024年4月15日	2024年7月31日	61(1)

\*一般投稿とシリーズ「地すべり探訪」、ニュース、フォーラムは隨時募集しています。

## ■特集「地すべり対策工事および関連施設の整備」の 原稿募集

我が国では地すべりが頻発する自然災害の一つとして深刻な課題となっています。この特集では、地すべり対策工事に関する最新の技術と実例に焦点を当て、様々な成功事例や課題解決策、新しいアプローチに関する原稿を募集します。地すべりの発生要因は多岐にわたり、地形、地質、地質構造、降雨、人為的要因などが組み合わさっています。そのため、地すべり対策工事も多様であり、地すべりの要因に着目した対策や、地形条件から地すべり対策工事を行うための仮設工法が必要な場合など、独創的なアイデアと高度な技術が求められています。地すべりの影響を受けにくい素材や地盤改良技術を活用した道路の造成や、河床洗掘を抑制するための河道付替えなど、それ自体は一見地すべり対策には見えないような対策の事例、地すべり対策工事前に予測できなかつた地盤変動が発生した場合の課題にも触れつつ、効果的な対策工事の展望を探ります。

本特集号では、対象となる対策工事として、明暗渠工、集水井工、トンネル排水工などの地下水排除工、鋼管杭やグラウンドアンカー工などの構造物による対策はもちろんのこと、頭部排土、押え盛土工、道路改良や河川付け替え、仮設工事など、広範で多岐にわたるものを対象とします。皆様の貴重な知見や先進的な技術に関する原稿をお待ちしております。

○特集名：地すべり対策工事および関連施設の整備

英文 : Construction of Landslide Mitigation Measures and Associated Facilities

### ○公募原稿のテーマ：

- ①対策工事の実施と施工技術に焦点を当てた事例報告。
- ②対策工事における課題とその解決策に関する実例。
- ③新しい対策工事のアプローチと技術革新に関する事例報告。
- ④成功と失敗から学んだ教訓に焦点を当てた事例報告。
- ⑤多様な地すべりの要因に対応する対策工事に関する実例。
- ⑥独創的なアイデアと高度な技術を要する地すべり対策工事の実例。
- ⑦地すべりへの影響を考慮した材料や地盤改良技術などを応用した対策工事に関する実例。

○募集原稿：論文、研究ノート、技術報告、総説

○発刊予定：第62巻2号（2025年3月発行予定）

○投稿申込み：2024年4月15日までに日本地すべり学会事務局あてメールにて送付

- ・申込みアドレス : post@landslide-soc.org
- ・メールの題名 : 特集号原稿申込（著者名）を記入
- ・申込み項目 : 題名、著者名、所属、連絡先住所、電話、メールアドレス、原稿種別、要旨（200字程度、添付ファイルとせず、本文に入れてください）

### ○原稿執筆

- ・執筆要項 : 学会誌第61巻1号または学会ホームページ掲載の執筆要領
- ・原稿締切 : 2024年7月31日

・原稿送付先 : <https://www.editorialmanager.com/jls/>  
(Editorial Managerを利用した電子投稿とします)

なお、投稿いただいた原稿は通常号の原稿と同様に査読を行います。したがって、内容によっては通常号への掲載をお願いし、または掲載をお断りすることもありますので予めご了承ください。